

## 2 「学ぶ力」を育む学習指導

多くの学校で、児童生徒に身に付けさせたい力を明確にし、ねらいから振り返りまでのつながりを意識しながら、言語活動の充実を図った授業づくりに努めています。また、調査結果等の分析に基づく自校の課題や児童生徒の実態を踏まえ、学力向上に向けた具体策等の共通実践を図りながら、全校体制で授業研究を推進している学校が増えています。

「学ぶ力」は、生涯にわたって学び続けるための基盤となるものである。児童生徒にこの力を育んでいくためには、何よりも教師が分かる授業づくりに努め、自らの学習を調整しながら主体的に考え方表現できる児童生徒を育てることが大切である。その際、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等の育成とのバランスを図るとともに、学ぶ意欲を高めることが重要である。

特に、習得・活用・探究という学びの過程を質的に高めていくために、言語活動を一層充実させるなど、主体的・対話的で深い学びの実現を図る必要がある。

### 目標と指導と評価の一体化

○ 児童生徒一人一人に「学ぶ力」を育むために、教師が学習の目標を明確にし、目標を達成させるための指導及び指導に生かす評価という視点を重視すること。

#### ① 目標 ねらいを明確にした分かる授業

- ・児童生徒の実態を踏まえて、身に付けさせたい力を確認する。
- ・単元計画における本時の位置付けを確認し、ねらいの提示の仕方を工夫する。

#### ② 指導 実現状況の把握と指導の工夫・改善

- ・ねらいを達成した児童生徒の姿を基に評価規準を設定し、一人一人のよさを認めながら、学習状況を適切に見取る。
- ・児童生徒の多様な反応を基に個に応じた支援をするなど、ねらいを実現するための手立てを工夫し、指導の改善を図る。

#### ③ 評価 評価の改善・充実

- ・ねらいの実現状況や学習内容の定着の様子を適切に評価し、授業改善に生かす。
- ・評価の計画を立て、評価場面を精選する。

\*ダイジェスト版参照

(参考資料)②-①②⑧⑩⑪⑫

### 学び合いのよさや学びの手応えを実感できる学習活動

○ 各教科等で習得した基礎的・基本的な知識及び技能を児童生徒が活用できるように、教科等横断的な視点で学習活動を展開し、問題解決的な学習等の充実を図ること。その際、児童生徒が学ぶことの楽しさや達成感を味わうなど、主体的に学ぶことのよさを実感したり、教科等の学習と社会をつなぐ各教科等の「見方・考え方」を働かせながら自らの考えを広げ深めたりできるようにすること。

- 各教科等の特質に応じた言語活動の充実を図ること。その際、各教科等の目標を達成させるという視点を大切にし、単元を見通して意図的に言語活動を位置付け、系統的、計画的に実践すること。

### 言語活動の充実を図るために

～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～

言語活動を取り入れる目的を明確にする

#### 自力解決

#### 個人で考える場面

- 活動の見通しを持たせる。
  - ・考える視点や例の提示
- 考えを持たせる。
  - ・根拠や理由の明確化
- 考えを表現させる。
  - ・ノート指導やワークシートの工夫

#### 集団解決

#### 集団で学び合う場面

- 話し合う目的や視点を明確にする。
  - ・出し合う、まとめる、確かめる、比べるなど
- 考えを広げ深められるようにする。
  - ・問い合わせ
  - 「理由を尋ねる」「聞き返す」「搔き立てる」「共通点や相違点」
  - ・考え方や発言をつなぐ  
「他の児童生徒に」「全体に」「教材に」
  - ・立ち止まり、全体での確認・共有
  - 学習形態を工夫する。
    - ・ペア、グループ、一斉等

※場面や順序については、授業のねらいに応じて設定

- 児童生徒が自身の学びや変容を自覚できるように、学習活動を通して何が分かったのか、何ができるようになったのかなどの視点を明確にして、ねらいを基にした振り返りの充実を図ること。

(参考資料)②-③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯



### 授業力向上に向けた研修の充実

- 全校体制による授業づくりや研究協議を実践し、検証改善サイクルを構築・運用しながら教師一人一人の授業力の向上に努めること。その際、重点化、焦点化した課題や授業研究における目指す子ども像の具体的な姿を共有し、授業改善に向けた研修の充実を図ること。

- 各教科等の特質や学習過程を踏まえ、ICTを効果的に活用しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努めること。その際、1人1台端末の活用も図り、児童生徒が自らの学習を調整しながら学ぶことのできる授業づくりについて工夫すること。

(参考資料)②-⑯



学習指導に関する参考資料へのQRコード